

九州国立博物館 特別展

台北 國立故宮博物院

-神品至宝- 開催中!

11月30日(日)まで

アジア初! 奇跡の展覧会

11月3日までに、13万6千人が来館!

皇帝をも癒すこの笑顔



人と熊
清時代・18〜19世紀
展示期間 10月21日(火)〜11月30日(日)

窓のなかの金魚が
まわる、
技巧の極み



▲藍地描金粉彩游魚文回転瓶
景德鎮窯
清時代・乾隆年間(1736〜1795)

皇帝が愉しんだ
ミニチュアの宝箱



紫檀多宝格▶
清時代・乾隆年間(1736〜1795)

「作品は全て國立故宮博物院所蔵」

世界四大博物館の一つに数えられ、東洋文化の至宝と称賛される数々の収蔵品を誇る台湾の國立故宮博物院による「國立故宮博物院展」が、10月7日から九州国立博物館で開催されています。

この特別展は、加地邦雄議長、藏内勇夫自民党県議団会長、吉村敏男民主・県政県議団会長をはじめとする、福岡県台湾友好議員連盟のメンバーが、台湾の総統府や國立故宮博物院を訪問し要請して実現したものであり、これまでの地道な活動の継続により、日台の人と人、地域と地域の交流と絆を強めてきた成果と考えています。

今後ともさまざまな形で活発な交流活動を継続し、今回の活動を通じて築いた福岡県と台湾の友好関係をさらに深め、強化していきたいと考えています。



開会式でテープカットを行う加地議長(中央)

ふくおか
県議会だより
第11号

福岡県議会ホームページ▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>
携帯電話向けサイト▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m/>

特別展開催にいたるまでの福岡県議会の取り組み 福岡県台湾友好議員連盟:平成23年1月設立

台北青年公園桜の植樹 平成24年10月24日〜26日

加地邦雄福岡県台湾友好議員連盟会長、藏内勇夫自民党県議団会長、吉村敏男民主・県政県議団会長ら14名の訪問団が台北市郊外の「青年公園」で、100本の「ショウワザクラ」を植樹しました。

また、訪問団は、國立故宮博物院を訪れ、収蔵品の九州国立博物館での展示を要請しました。



記念植樹

福岡・台湾経済文化交流ミッション 平成25年1月10日〜12日

松本國寛議長、小川洋知事ら一行に対し、馬英九総統から福岡での國立故宮博物院展開催の決定が報告されました。馬総統から、「アジアで初めての開催地に日本を選んだのは重要な意義があり、両国の文化交流の一里塚になるものです」との挨拶を受けました。



馬総統へ記念品贈呈

台湾経済文化調査 平成25年10月23日〜25日

加地邦雄福岡県台湾友好議員連盟会長、原口剣生自民党県議団会長代行、吉村敏男民主・県政県議団会長、林裕二緑友会会長ら14名が、特別展開催に対する松尾統章議長のお礼の親書を携えて、台湾総統府の馬英九総統、東亜関係協会の李嘉進会長および廖了以前会長、國立故宮博物院の馮明珠院長を訪問しました。



國立故宮博物院前にて

定例会の概要

平成二十六年九月

9月定例会は、9月17日に召集され、10月7日まで21日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、事前防災・減災対策の観点から、緊急輸送道路の整備、医療施設の防火設備の設置などを加速するとともに、二昨年の豪雨災害等により被災した河川、道路の着実な年度内復旧を図るため、災害復旧費の増額などの「平成26年度福岡県一般会計補正予算」の予算議案1件、「福岡県暴力団排除条例の一部を改正する条例」など条例議案9件、工事請負契約の締結に関する議案10件、経費負担に関する議案6件、指定管理者の指定に関する議案1件、人事に関する議案1件、「平成25年度福岡県一般会計決算」などの決算議案20件、合計48件の議案が提出されました。

審議に当たっては、暴力団対策、防災対策、人口減少対策、農林水産問題など、県政全般にわたり活発な議論が交わされました。

審議の結果、提出された議案のうち28件については、いずれも原案のとおり可決または同意されました。

20件の決算議案については、決算特別委員会に付託し、閉会中継続審査されることになりました。

また、決算特別委員会の委員の選任が行われました。